

数字あれこれ

この数字、どう思いますか？

アベノミクス
の誤算！

80%以上の人人が…安倍政権の経済政策による

景気回復を実感していない。(注1)

(注1):10月半ばに行われた報道各社の世論調査において、現政権の下での経済対策の効果に関する問い合わせで、景気の回復を「実感していない」と回答した人の割合が、共同84.8%、産経・FNN80.6%となりました。

異次元緩和で円安は進んだが…輸出が伸びない！

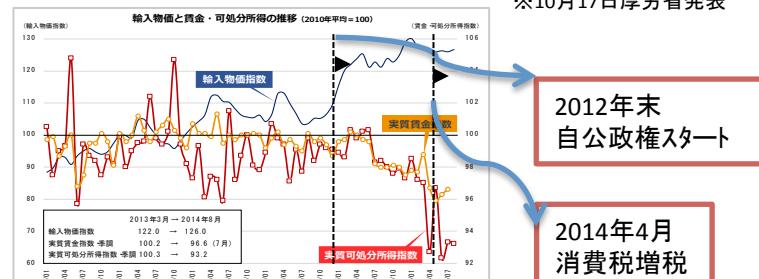
2014年上期、国の経常収支はおよそ5,000億円の赤字。

貿易収支はおよそ5兆4200億円の赤字。上半期としては過去最大！

消費増税以前から…

14ヶ月連続で、実質賃金は下落！

※10月17日厚労省発表



※民主党資料をもとに、安藤修三作成 上図は輸入物価と実質賃金指数のグラフ

円安によって株高が演出されましたが、エネルギー(電気、ガソリン)、食品等の価格が急騰するなど、悪いインフレ(コスト推進型)が発生し、実質賃金の低下をもたらしています。結果的に、中小零細企業経営や国民生活に悪影響を及ぼしています。また、これに加えて年金給付水準の引き下げをはじめとした、様々な社会保障関連給付の引き下げが行われ、国民生活にとってダブルパンチとなっています。

私は急激な物価上昇をもたらすような円安を是正し、社会保障の充実による現役世代の将来不安を取り除く政策を着実に実施し、安心と活力ある社会の実現を図るべきだと思います。今年度の国債発行総額は181.5兆円(過去最大)、その多くが経済対策(第2の矢)の名を借りた公共事業のバラマキです。アベノミクスによって更に悪化した国家財政をどうするのか??などなど… 最近、閣僚の相次ぐスキャンダルが数多く発覚していますが、早急にけじめを付けるのは当然として、国会は上述した点など、もっと大事なことについてしっかり議論してほしいと思います！

後援会入会、ボランティア(ビラ配りなどご協力下さる方)スタッフ大募集！

お名前

お電話番号

ご住所

■ご意見・ご要望、座談会で語りたい事、後援会への入会希望、ボランティアにご協力頂けるといった事など

上記ご記入のうえ、この用紙をFAXください。

発行所: 安藤修三後援会事務所: 八王子市散田町1-7-2

TEL & FAX 042-664-1920 後援会会報【討議資料】

HP・ブログ【安藤おさみ】で検索!
メール: osamiando55@gmail.comしゅうこちじん
修己治人

Vol.8

※「修己治人」とは、「学問等の修養して徳を積み、それにより人々を感化して世の中を良くしていく」という言葉です。吉田松陰の松下村塾でも「修己治人の学」が説かれていました。

あんどう
修 三
安藤 おさみ八王子市議会議員
市民・民主クラブ

市政報告



ごあいさつ

向寒の候、いかがお過ごしでしょうか。

先般八王子市議会では、平成25年度決算審査が行われました。八王子市の独自財源である市民税収入は、平成24年度の金額を大きく下回りました。同時に地方交付税は、政権交代によって全国的に削減され、八王子市においても一昨年度より10億円以上の減収となり、厳しい財政運営を迫られる形となりました。一方で人件費削減等の歳出抑制

を着実に実施することで市債残高を圧縮し、財政の健全性を保つ事が出来ています。

ところで「地方創生」が国会で議論されていますが、地方分権や地方への財源委譲などの議論は、一向に進展が見えません。「地方創生」を言うのであれば、権限と財源の両面で地方の自由度と裁量をまず高めるべきだと思います。



1期目、3年半の総括を行いました。

今回は市議会議員として勤かせて頂いた約3年半を、選挙公約(2011年選挙公報に記載)がどの程度実現できたか、という観点から振り返ってみたいと思います。私としては、期数(当選回数)と数(会派の人数)がものをいう市議会の中で、第4会派所属の新人にしては、「まだまだ課題はあるものの」、多くの実績をあげられたものと考えております。あくまで自己採点で検証を行っていますので、「採点が甘い！」とご指摘を受けるかもしれません。その点は、皆様方それぞれのご判断に委ねたいと思います。今後様々な皆様からのご指導を賜り、活動の糧にして参ります。(ウラへ続く)

<安藤おさみ プロフィール>

1980年4月28日散田町のサラリーマン家庭に生まれる

【学歴】山田小、第七中、日大三高、日本大学生物資源(旧農獣医)科学部卒業、早稲田大学大学院 政治経済学術院 修了(公共経営修士)

【職歴】商社営業を経て株式会社総合研究所にて経営コンサルティング職

【政治活動】2011年八王子市議会議員に3,671票を賜り初当選。

厚生委員、復興支援・防災対策特別委員会副委員長、議会基本条例策定特別委員、議会運営委員として議会活動を行う。【その他】いちょう祭り実行委員、消防団第9分団1部班長など



【選挙公約（2011年選挙公報に記載）振り返り】

「実現」、「一部実施or実現予定」、「着手」の3段階に分けて評価しました。
結果は「実現」=7件(43.75%) 「1部実施or実現予定」=6件(37.5%)、
「着手」=3件(18.75%)となりました。上記3つに該当しないもの（未着手）
はありませんでした。

政治・議会改革

公約	着手	1部実施or実現予定	実現	説明
・議会基本条例を制定し、情報公開徹底と議員の役割を明確化する！			実現	議会基本条例は、平成26年4月に施行されました。これまで、一般質問における一問一答方式の導入や委員間討議が実施され、本年11月19日には初の議会報告会(クリエイトホール5F、19時～入場無料)も開催されます。是非ご参集下さい。私は条文作成や条例実施にまつわるルール作りに委員として尽力しました。
・議員給与の一部を成果報酬に。住民自治組織を整備し、議員定数を半減！			着手	議員定数の大幅削減をするには、地域自治区などの新たな住民自治組織を整備し、都市内分権を進め、きめ細かに民意を反映出来る仕組みを担保しなければなりません。この住民自治組織については、これまで8回にわたり一般質問、総括質疑等で取りあげ、提案しました。しかし、市役所はこれに一貫して消極的です。今後も具体的な制度設計を含めて提案し続けます。議員歳費の成果報酬化については、合理的な成果基準の設定が困難であり、選挙制度の中で有権者の判断がなされるべきものと判断しました。

防災対策

・確実な情報確保の為、災害無線受信機の各家庭設置の推進！		実現予定	実現	平成24年第2回定例会及び、平成26年第2回定例会の一般質問で防災行政無線の戸別受信機導入について提案致しました。今年度以降、防災行政無線のデジタル方式への転換と同時並行で、導入に向けて検討がなされる事になりました。
・自主電源確保の為、ソーラーパネル等の設置を推進！			実現	平成23年的一般質問、平成24年度決算代表質疑などで提案し、太陽光パネルの各家庭への設置補助制度は平成26年度より本格的に事業実施しています。太陽熱利用などへも助成を開始しています。

子育て支援

・共働きを応援し、待機児童をゼロに！		実現		平成26年4月時点の待機児童は、231名でしたが、平成26年度予算で保育所設備を拡充し、356名の定員増を図りました。これにより一時的に待機児童はゼロになる見込みですが、「潜在待機児童」が数多く存在することが予想されるため、予断を許しません。今後も施設整備とサービスの質の向上に取り組みます。
・学校だけでなく、退職した方等の英知を集め、地域全体で子供を育てる！		1部実施		平成23年度から26年度まで、新たに23校の地域運営学校を設置する事が出来ました。今後はこの数を増やすと共に、一層地域との関わりを深めると同時に、地域の方々によって運営される民間学童保育所の整備にも取り組んでいきます。

医療・介護充実

・小児医療体制の充実、NICUの誘致！		1部実施		南多摩病院内に新たに病児病後児保育施設の整備を行い体制の充実に努めました。また、小児障害メディカルセンター(台町)の診察室の増設を図りました(26年度実施予定)。一方、NICUについては、費用と人材の確保が出来ず、未だ誘致には至っておりません。今後も、小児医療体制整備に取り組みます。
・八王子独自の「自立して、元気になる」介護保険制度を確立！		1部実施		平成24年度からの26年度の3ヶ年で、地域包括支援センター(高齢者安心センター)を3ヶ所増設し、地域包括ケアの体制整備に取り組みました。しかしながら、結果として65歳時点での健康寿命の伸びは、現時点では芳しくありません。今後より一層、充実した介護制度の整備と介護状態に陥らないよう健康政策の充実に努めます。

中心市街地対策

公約	着手	1部実施or実現予定	実現	説明
・そごうの後に、魅力的なテナントや映画館を誘致し、独自性のある駅ビルに！			実現	平成23年の一般質問において、百貨店の良さを持ちながら若者にも愛されるテナント誘致を提案しました。その後、JR側への提案も行い、若者をターゲットとしたセレオがオープンしました。全てではありませんが、私の提案(食料品売場の充実や屋上フットサルコートなど)も多く反映されました。
・B級グルメなどのイベントを実施、「毎週何かやっている」駅前に！			着手	平成23年度には31件だった中心市街地でのイベントは、今年度38件実施される予定となっており、着実にイベント数は増加傾向にあります。また、来年度からはイベント主催者を対象に、テントなどの設営に対する補助を実施する予定です。一方、B級グルメなどのイベント実施は、まだ実現に至っていません。今後も継続的に取組みます。

観光・農業振興

・「八王子野菜」ブランドで、農業振興を！		1部実施		八王子農業の強みの一つは、生産地と消費地が近接しているという点が挙げられます。そこで平成23年度決算特別委員会にて、地産地消条例制定を含めた、地産地消推進に関する提案を行いました。その後八王子産野菜を取り扱う市内のスーパーや飲食店が増えました。今後、取組みをより一層強化していきます。
・市内の観光資源をPRし、高尾山の観光客を市街地へ誘因！		着手		平成23年度の決算代表質疑などで、高尾山効果を市内へ誇引する策について取りあげました。以前にもこの目的でバスツアーなどを行った経緯がありますが、効果は芳しくありませんでした。今後は、高尾登山に訪れた方々を、周辺の奥高尾や陣馬山へ波及させる取組みを進めます。同時に、高尾山口駅周辺整備を民間企業と協力して推進します。

行政改革

・八王子版事業仕分けで無駄遣いを撲滅！		実現		現在八王子市では行政評価の中で、事業仕分け手法を用いた、事業の点検を行っています。平成26年予算審議等の中で、この行政評価による事業検証をより強化し、今後公共施設の維持管理コストの見通しを含めた、新たな行政改革の仕組みを提案しました。
・中核市へ移行し、権限を獲得、「八王子の事は、八王子で決める」市政に！		実現		市議会の議決などを経て平成27年4月から、八王子市は東京都の中核市へと移行する事が決定しました。子育てや高齢者福祉など、多くの分野で権限が東京都から委譲される事になります。今後、独自の街づくりが行えるよう、この委譲された権限をしっかりと活用していくことは重要です。

生活向上

・河川公園や遊歩道を整備し親水性を向上		実現		浅川ゆったりロードの整備や鮎の遡上を促す環境整備を行いました。また、一部河川でのホタル成育の環境整備を行っています。今後も国や都との連携を進め、市内にある数多くの河川において水に親しめる環境整備に取り組みます。
・医療刑務所跡地を有効利用し、Jリーグを誘致！		1部実施		平成23年度、24年度予算委員会で、医療刑務所移転後の用地取得の方針を確認し、民設民営のサッカー専用競技場(Jリーグ誘致を含めた)としての活用方法について提案しました。最終的に利用方法を確定するのは、来年度以降となる予定で、現在私の提案した案も含め検討中となっています。

※上記の他、議員提出議案として4本の意見書を起案し、そのうち「憲法解釈変更による集団的自衛権行使容認に反対する意見書」など、3本を可決する事が出来ました。また富士森公園周辺の道路整備や都市計画道路へのバス路線開通をはじめとした身近な問題を、住民の皆様のご意見を伺いながら、数多く解消致しました。

